

IEEE ディスティングイッシュト・レクチャラー（2019年）寒川誠二教授



アイ・トリプル・イー(IEEE: The Institute of Electrical and Electronics Engineers)は、160カ国以上、約50万人のメンバーから成る世界最大の専門組織で、電気・電子工学における技術革新の発展に寄与することを目的とした世界的に最も権威のある団体の一つです。そのIEEEのディスティングイッシュト・レクチャラー(DLs: Distinguished Lecturers)は、世界中の研究所や会議で講演を行う科学技術の専門家であり、その専門分野において、グローバルなコミュニティを作り、発展させる役目を担っています。

2019年のアイ・トリプル・イー・ナノテクノロジー会議(IEEE Nanotechnology Council)においては、10名の科学者が、それぞれの専門分野における活躍と、その講演技術、そして、自ら提示する講演項目のナノテクノロジー領域に対する幅広い興味と高い先進性が国際的に評価され、IEEEナノテクノロジー会議・ディスティングイッシュト・レクチャラーに選出されました。本学の寒川誠二教授も、その一人に選ばれ、これから2年間に渡って「Creating Green Nanostructures and Nanomaterials for Advanced Energy Nanodevices」という題目で、独自の技術で作製されたナノ構造およびナノ材料を用いたナノエネルギーデバイスにおける、電荷、光子、フォノン、スピンの輸送制御に関する講演を世界各地で行います(<https://ieeenano.org/dl-program/distinguished-lecturers-2019/>)。寒川誠二教授は2018年にアイ・トリプル・イー・フェロー(IEEE Fellow)に選ばれており、それに続いてのアイ・トリプル・イーでの受賞です。

注)アイ・トリプル・イー(IEEE: The Institute of Electrical and Electronics Engineers)

http://www.ieeemagnetics.org/index.php?option=com_content&view=article&id=81%3Adlprogramm&catid=61&Itemid=152